

2007 年度

科目名 比較文学 B	対象学科・学年 文学部日文 2 回生 文学部英米 2 回生 文学部文財 2 回生 人間人社 2 回生	担当者 林 進
授業テーマ 日本と西欧の近・現代文学の比較		
授業の概要と目標 三島由紀夫、森鷗外、トーマス・マン、川端康成、カフカなどの作家の文学作品をテーマ別に比較しながら、あるいは文学と他の芸術・学問分野とを比較検討しながら、現代社会における文学の意味と機能を考える。映画ビデオ等も適宜活用しながら解説する。		
評価方法 レポート提出。出席重視。		
テキスト 『三島由紀夫とトーマス・マン』	著者 林 進	出版社 鳥影社
参考書 授業の中で指示	著者	出版社
授業スケジュール・内容 - エロティシズム（１）タブーの侵犯——三島由紀夫『春の雪』（１） - エロティシズム（２）愛の死——三島由紀夫『春の雪』（２） - 病気と文学（１）——マン『魔の山』と堀辰雄『風立ちぬ』（１） - 病気と文学（２）——マン『魔の山』と堀辰雄『風立ちぬ』（２） - 近代日本とドイツ（１）国家と家と個人——森鷗外『舞姫』（１） - 近代日本とドイツ（２）エリート留学生の挫折——森鷗外『舞姫』（２） - 武士道（１）——三島由紀夫『剣』（１） - 武士道（２）——三島由紀夫『剣』（２） - テロリズム（１）孤独の侵犯——カフカ『審判』と安部公房『友達』 - テロリズム（２）暗殺——三島由紀夫『奔馬』『鹿鳴館』（１） - テロリズム（３）暗殺——三島由紀夫『奔馬』『鹿鳴館』（２） - 変身とシュールレアリスム——カフカ『変身』と安部公房『赤い藪』とダリ『記憶の固執』 - 発狂と自刃——ニーチェと三島由紀夫 - 二つの死——川端康成と三島由紀夫 - レポート提出		